

UPS には “寿命”があります!

UPS本体とバッテリーには寿命があることをご存じでしょうか？
本号ではUPSの“寿命”について詳しく説明します。



ご使用中のUPS、バッテリーは大丈夫ですか？

バッテリーには寿命があり、経年でバッテリーのランタイム(バックアップ時間)は短くなります。また、寿命を越えた状態で使用された場合には、思わぬ障害を発生させる原因となります。UPSのバッテリー交換LEDが点灯していない場合にも予防保全のためにバッテリーは必ず交換目安時期に交換してください。

[APC UPS バッテリーの定期交換について知る→](#)



UPS本体の設計上の標準使用期間を超えて使用し続けると…

製品サポート期間を経過した製品、ご使用開始時期が不明のUPSはバッテリー交換ではなく、UPS本体をお買い替えください。バッテリー交換いただき、ご使用されるなかでUPS本体がサポート期間が過ぎた時期において製品の動作に不調、異常があった場合には製品故障が疑われますので、製品のご使用を中止してください。

UPS本体の耐用年数は日本電機工業会の
指針より5~6年(10kVA未満製品)と定義されております。

[APC製品のサポート期間について知る→](#)



UPSのバッテリー寿命はどのくらい？

バッテリー期待寿命は使用方法と環境により異なります。特に高温環境下で使用中のお客様はご注意ください。最新の長寿命バッテリーの交換目安は4年です。
※記載年数は保証値ではございません。

使用温度条件	取替え時期の目安	
	従来品	長寿命品
5~25°C	2.5年	4年
30°C	1.7年	2.8年
35°C	1.2年	2.0年

※従来品 = SUAシリーズ、長寿命品 = SMT, SMXシリーズ

UPSの交換LEDが点灯していない場合にも
予防保全のためにバッテリーは必ず交換目安時期に交換してください。

容量低下のサイン

- UPSから「ピーピー」という警告音になります。
- バッテリー交換ランプが点灯します。

バッテリー交換のサインが出た場合には必ずバッテリーを交換してください。



バッテリーが劣化したまま使用していると…

UPSのバッテリーが経年劣化すると、電力容量が落ち、ランタイムが短くなります。必要なバックアップ時間が確保できず、データの破損やシステムの停止などの損害が発生する可能性があります。





APCのUPSで **楽ちん** バッテリー交換！

どなたでも簡単にバッテリー交換ができます。

[交換用バッテリーがわからない？そんなあなたはここをスキャン！](#)



[バッテリー交換方法知るについて知る](#)



購入は純正を！

純正バッテリーを選ぶべき理由

1. 製品サポート

非純正バッテリーではシュナイダーエレクトリックのサポートが受けられません。

2. バッテリー品質

非純正バッテリーは短寿命や性能不足の問題があります。

3. バッテリーの安全性

非純正バッテリーは膨張、液漏れ、異常発熱のリスクがあります。

4. UPS本体への影響

非純正バッテリーはUPS本体を損傷し、安全認証が無効になることがあります。

5. UPS動作保証、無償保証サポート

純正バッテリーには30日の無償保証がありますが、非純正バッテリーには動作保証がありません。

6. バッテリーの引き取り&リサイクル

純正バッテリーを購入すると、使用済みバッテリーをシュナイダーエレクトリックでリサイクルできます。

[純正バッテリーのオンライン販売店ページへ](#)



	純正	非純正
製品サポート	◎	×
バッテリー品質	◎	△ 期待寿命以下
バッテリーの安全性	◎	△ 膨張、液漏れ、異常発熱など
UPSへの影響	◎	×
UPS動作保証	◎	×
製品保証	30日	×

ご不要になったUPS、交換バッテリーは無料引き取り

※**バッテリーは家庭の不燃ごみとしては廃棄できません。**

- ✓ **使用済みバッテリーのお引き取りについて** ※送料はお客様負担となります。APCブランド製UPSのバッテリーをご購入いただいた場合には、交換した使用済みバッテリーのお引き取りしております。

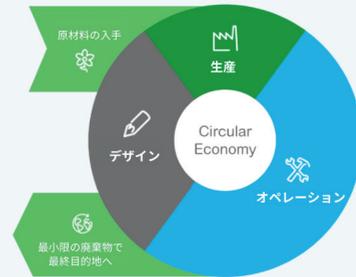
[使用済みバッテリーの発送方法について](#)



- ✓ **UPS 買い替えプログラム「Trade-UPS」**

対象となるAPCブランドの”UPS”製品を新規にご購入いただくと、いままで使用していた製品を無料でお引き取りするプログラムです。お引き取りする製品は、APCブランド製、他社製は問いません。

[Trade-UPS - UPS買い替えプログラムについて](#)



シュナイダーエレクトリック
だからできるサービス

バッテリーの保管について ~定期的に充電を！~

- ✓ UPSに内蔵されたバッテリーは、長期間使用されていなくても劣化する可能性があります。同様に、単体のバッテリーも劣化します。そのため、後者に関しましてご自身で保管せずに必要な時に購入や交換を検討することをお勧めします。保管する場合、UPSに搭載してバッテリーを定期的に充電してください。

[APCブランドのバッテリー保管について](#)



温度	期間
25℃以下	6ヶ月以内
30℃以下	4ヶ月以内
35℃以下	3ヶ月以内
40℃以下	2ヶ月以内

*一部マニュアル等と記載事項が異なる箇所がございますが、日本では電池工業会の指針に従い、ご案内させて頂いております。

シュナイダーエレクトリック株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦2-15-6 オアーズ芝浦MJビル
TEL：03-5931-7500 FAX：03-3455-2030
WEBサポート： <https://www.apc.com/jp/ja/support/>

販売店

APCブランドのUPSを購入するならここをスキャン！



Life Is On

Schneider Electric